

3 事業報告書

事業報告書

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(水稲引受)

区分	項目 組合名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	保険金額	通常歩合 保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料
		人	a	kg	円	円	円	円	円	円
水 稲	やまと北部	5,566	220,052.1	7,631,453	1,409,951,268	1,394,159,814	6,767,766			
	北和	2,972	106,028.1	3,803,627	698,927,052	693,056,065	2,516,137			
	磯城	3,062	114,472.8	4,103,315	745,231,240	738,449,635	2,906,401			
	宇陀	1,993	79,701.8	2,604,192	482,155,836	475,405,654	2,892,934			
	中和	3,877	124,230.9	4,411,914	818,606,696	810,584,453	3,438,102			
	葛城	3,935	122,067.2	4,365,725	808,718,588	802,491,455	2,668,771			
	南和	1,422	51,492.1	1,695,325	311,564,380	307,638,669	1,682,447			
計	22,827	818,045.0	28,615,551	5,275,155,060	5,221,785,745	22,872,558	35,346,366	△ 31,305,377	4,040,989	

(麦引受)

区分	項目 組合名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	保険金額	通常歩合 保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料	
		人	a	kg	円	円	円	円	円	円	
麦 類	平成28年産	やまと北部	2	456.2	6,236	56,124	54,609	505			
		北和	5	343.1	5,453	92,701	90,059	880			
		磯城	12	7,618.8	108,991	2,348,165	2,307,659	13,501			
		中和	2	549.8	5,548	94,316	91,769	848			
		葛城	3	1,302.2	17,654	158,886	152,451	2,144			
		南和	4	421.2	6,487	110,279	107,136	1,047			
		計	28	10,691.3	150,369	2,860,471	2,803,683	18,925			
	平成29年産	やまと北部	2	830.1	13,640	109,120	106,174	982			
		北和	6	389.9	6,307	100,912	98,036	958			
		磯城	12	7,057.0	105,497	2,529,050	2,485,424	14,542			
		中和	3	572.3	5,974	95,584	93,003	860			
		葛城	3	1,325.2	19,751	158,008	151,609	2,133			
		南和	3	372.4	6,594	105,504	102,497	1,002			
		計	29	10,546.9	157,763	3,098,178	3,036,743	20,477			

引受の概況

(水稲)

平成28年産水稲の作付面積は、8,710haと前年産より160ha減少、収穫量は45,700tと前年産と同様だった。28年産水稲の生産目標数量が41,246tと27年産より444t減少となった。平成28年産水稲の引受実績については、実戸数22,827戸(対前年621戸減)、引受面積818,045.0a(対前年16,030.7a減)となった。

(麦)

平成28年産小麦の作付面積は108haと前年産より2ha減、収穫量は250tと前年産より30t増収となった。平成29年産麦の引受実績については、引受戸数29戸(対前年1戸増)、引受面積10,546.9a(対前年144.4a減)であった。

(水稲被害)

区分	項目		被害組員数 人	共済減収量 kg	被害面積 a	共済金 円	保険金 円	共済金 共済金額 %
	組合名							
水稲	やまと北部		184	48,750	2,499.8	8,980,338	2,694,101	0.64
	北和		37	5,119	308.0	952,134	285,640	0.14
	磯城		46	8,317	485.5	1,546,962	464,088	0.21
	宇陀		77	15,235	1,187.7	2,833,710	850,113	0.59
	中和		93	20,932	1,232.3	3,878,606	1,163,581	0.47
	葛城		28	4,257	347.2	791,802	237,540	0.10
	南和		117	19,397	1,479.4	3,607,842	1,082,352	1.16
	計		582	122,007	7,539.9	22,591,394	6,777,415	0.43

(麦被害)

区分	項目		被害組員数 人	共済減収量 kg	被害面積 a	共済金 円	保険金 円	共済金 共済金額 %
	組合名							
麦1類	やまと北部							
	北和							
	磯城							
	中和							
	葛城							
	南和							
	計							

(支払)

区分	項目	支払年月日	支払保険金 円	保険金支払財源				
				再保険金 円	手持保険料 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円
水稲		平成28年12月12日	6,777,415		4,040,989	2,736,426		
麦1類								

被害及び評価の概況

(水稲)

7月上旬の集中豪雨により一部ほ場で土砂流入が発生した。9月上旬の台風12号の接近により山間地区の一部ほ場で早刈りや刈り遅れが見られ、9月中旬には、台風16号の接近、10月上旬には台風18号の上陸等による風雨により倒伏等が確認された。9月上旬から10月上旬の間、日照不足となったが、前半は好条件で推移したので期間全体の平均気温が平年より上回り収穫期は平年並となった。梅雨時期の多雨、低温、日照不足の影響でもち病が多発傾向となり、特に中山間地区で目立ったほか、鹿、猪による食害も発生し、一部ほ場では収穫皆無となった。平坦地区では定植の遅れたほ場にスクミリンゴガイの被害が発生し、一部ほ場で収穫皆無となった。

本年産水稲10a当たり収穫量は525kg、作況指数は102となった。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報の配布と、損害防止に関する知識並びに技術の向上を図るための研修会、講習会を開催した。また、組合の行う水稲損害防止事業に対してその経費の一部を負担した。

(麦)

経営所得安定対策に係る集落営農組織・担い手農家等を中心に栽培された。生育期(11月中旬～5月下旬)の降水量及び日照量は平年並、気温は高く推移した。播種適期(11月中旬)にまとまった降雨があり、一部ほ場で播種が12月以降にずれ込んだが、発芽及びその後の生育は概ね順調で、特に問題はなかった。生育は多くのほ場で前進化し、出穂は平年と比較して7日程度、収穫は5日程度早くなった。草丈、穂数、穂長は平年並であった。病害虫、湿害及び凍霜害はほとんど発生せず、特に問題にならなかった。以上のことから農家からの被害申告が無く、平成28年産の麦は無被害となった。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を配布した。

(2) 家畜共済関係

(引受)

区分	項目		引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	保険金額	再保険金額	徴収保険料	組合等 交付金	納入 再保険料	交付金	手持保険料	技術料
	有資格 頭数	事業計画 頭数											
乳用牛	3,438	3,396	3,389	99.79%	854,557,957	683,646,365	427,278,978	7,928,892			17,429,507	25,358,399	35,318,752
肉用牛	(421) 3,914	2,921	(426) 3,314	113.45%	(27,372,500) 641,841,200		513,472,960	320,920,600	3,026,207	318,413	3,040,291	5,748,085	6,321,854
計	7,352	6,317	うち乳追加 130 うち肉追加 25 6,703	106.11%	(27,372,500) 1,496,399,157		1,197,119,325	748,199,578	10,955,099	318,413	20,469,798	31,106,484	41,640,606

引受の概況

飼料価格及び素牛価格の高値が続き、畜産農家を取り巻く環境は依然厳しく、経営者の高齢化や後継者不足により5戸の廃業等があったものの4戸の新規加入があった。
引受頭数は、乳用牛で122頭減少したものの、肉用牛で292頭増加となった。
共済金額は、乳用牛・肉用牛とも家畜の評価額が上がったため増加となった。

(組合別内訳)

組合名	乳 牛 の 雌					肉 用 牛 等					合 計			
	頭 数				共済金額	頭 数					共済金額	頭 数	共済金額	
	成乳牛	育成乳牛	乳牛の 子牛等	計		肥育用 成牛	肥育用 子牛	その他の 肉用成牛	その他の 肉用子牛等	計				
やまと北部	1,253	25		1,278	366,595,600	34				(0)	34	9,334,750	1,312	375,930,350
北 和	176	3		179	28,651,350	60		2		(2)	(2)	(182,700)	(2)	(182,700)
磯 城														
宇 陀	318	20		338	75,032,511	885	5	288		(243)	(243)	(16,188,500)	(243)	(16,188,500)
中 和	278	7		285	59,121,450	4				(0)	(0)	1,398,800	289	60,520,250
葛 城	387	17		404	82,817,596	6				(0)	(0)	1,945,600	410	84,763,196
南 和	886	19		905	242,339,450	1,323	68	157		(181)	(181)	(11,001,300)	(181)	(11,001,300)
計	追加 119 3,298	追加 11 91	追加 130 3,389	追加 130 3,389	854,557,957	追加 3 2,312	追加 73 73	追加 10 447	追加 12 482	追加 25 (426)	追加 25 (426)	追加 155 (27,372,500)	追加 155 6,703	追加 155 1,496,399,157

注1：()内は胎児の数

注2：追加及び胎児は引受の内数

(家畜事故)

区分	項目	死 産 事 故					病 傷 事 故				合 計			
		死 亡 頭	産 用 頭	総頭数 頭	支払共済金 円	支払保険金 円	再保険金 円	件数 件	支払共済金 円	支払保険金 円	再保険金 円	支払共済金 円	支払保険金 円	再保険金 円
	成 乳 牛	139	130	269	59,814,973	47,851,880	29,907,320	3,803	50,930,580	15,382,000	9,613,750	110,745,553	63,233,880	39,521,070
	育 成 乳 牛							71	508,720	238,936	149,335	508,720	238,936	149,335
	乳 用 子 牛 等													
	肥 育 用 成 牛	32	23	55	8,433,385	6,746,686	4,216,662	742	6,427,800	2,394,840	1,496,775	14,861,185	9,141,526	5,713,437
	肥 育 用 子 牛	11		11	893,603	714,878	446,794	276	2,303,400	791,640	494,775	3,197,003	1,506,518	941,569
	その他の肉用成牛	6	1	7	1,257,162	1,005,727	628,578	269	2,209,330	846,304	528,940	3,466,492	1,852,031	1,157,518
	その他の肉用子牛等	(57) 57	(0) 1	(57) 58	(3,409,903) 3,517,410	(2,727,901) 2,813,906	(1,704,918) 1,758,671	(279) 281	(3,227,070) 3,236,680	(949,416) 951,928	(593,385) 594,955	(6,636,973) 6,754,090	(3,677,317) 3,765,834	(2,298,303) 2,353,626
	合 計	(57) 245	(0) 155	(57) 400	(3,409,903) 73,916,533	(2,727,901) 59,133,077	(1,704,918) 36,958,025	(279) 5,442	(3,227,070) 65,616,510	(949,416) 20,605,648	(593,385) 12,878,530	(6,636,973) 139,533,043	(3,677,317) 79,738,725	(2,298,303) 49,836,555

(死産事故組合別内訳)

区分 組合名	成 乳 牛		育 成 乳 牛		乳 用 子 牛 等 (うち胎児)		肥 育 用 成 牛		肥 育 用 子 牛		そ の 他 の 肉 用 成 牛		そ の 他 の 肉 用 子 牛 等 (うち胎児)		合 計	
	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共済金 保険金 円	頭数	共 済 金 保 険 金 円
	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円
やまと 北 部	100	30,288,776 24,230,982													100	30,288,776 24,230,982
北 和	15	1,954,392 1,563,509					1	122,455 97,964							16	2,076,847 1,661,473
磯 城																
宇 陀	17	2,406,645 1,925,310					13	1,827,339 1,461,865			4	758,295 606,635	15	909,010 727,203 (14)	49	5,901,289 4,721,013 (801,503) (641,198)
中 和	24	3,097,905 2,478,316													24	3,097,905 2,478,316
葛 城	45	7,450,607 5,960,470					1	0 0							46	7,450,607 5,960,470
南 和	68	14,616,648 11,693,293					40	6,483,591 5,186,857	11	893,603 714,878	3	498,867 399,092	43	2,608,400 2,086,703 (43)	165	25,101,109 20,080,823 (2,608,400) (2,086,703)
合 計	269	59,814,973 47,851,880					55	8,433,385 6,746,686	11	893,603 714,878	7	1,257,162 1,005,727	58	3,517,410 2,813,906 (57)	400	73,916,533 59,133,077 (2,727,901)

(病傷事故組合別内訳)

区分 組合名	成乳牛		育成乳牛		乳用子牛等 (うち胎児)				肥育用成牛		肥育用子牛		その他の 肉用成牛		その他の 肉用子牛等 (うち胎児)				合計	
	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金	件数	共済金 保険金
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
やまと 北 部	906	14,580,780 4,199,352	5	20,960 5,120					9	96,940 25,488									920	14,698,680 4,229,960
北 和	228	3,454,290 952,168							12	247,430 89,920			2	39,260 10,000					242	3,740,980 1,052,088
磯 城																				
宇 陀	295	4,793,650 1,563,016	51	376,200 191,488					393	3,158,160 1,204,720			185	1,259,860 548,856	8	45,640 12,408	(6)	(36,030) (9,896)	932	9,633,510 3,520,488
中 和	167	3,346,990 1,018,440	2	10,800 3,704															169	3,357,790 1,022,144
葛 城	350	6,646,600 2,150,368	1	1,860 1,072					1	20,420 10,472									352	6,668,880 2,161,912
南 和	1,857	18,108,270 5,498,656	12	98,900 37,552					327	2,904,850 1,064,240	276	2,303,400 791,640	82	910,210 287,448	273	3,191,040 939,520	(273)	(3,191,040) (939,520)	2,827	27,516,670 8,619,056
合 計	3,803	50,930,580 15,382,000	71	508,720 238,936					742	6,427,800 2,394,840	276	2,303,400 791,640	269	2,209,330 846,304	281	3,236,680 951,928	(279)	(3,227,070) (949,416)	5,442	65,616,510 20,605,648

事故の概況

(死産事故)

乳用牛では、事故頭数は前年度に対し1頭減少し269頭、支払共済金は3,139,020円増加し59,814,973円となった。
肉用牛では、事故頭数は前年度に対し1頭減少し131頭、支払共済金は2,939,748円増加し14,101,560円となった。
病類別では、乳用牛は乳房炎、心不全、急性鼓脹症、また肉用牛はその他の胎子異常、肺炎、急性鼓脹症が上位を占めた。

(病傷事故)

乳用牛では、事故件数は前年度に対し738件増加し3,874件、支払共済金は1,927,484円増加し51,439,300円となった。
肉用牛では、事故件数は前年度に対し510件増加し1,568件、支払共済金は3,562,000円増加し14,177,210円となった。
病類別では、乳用牛は乳房炎、黄体遺残、子宮内膜炎、また肉用牛は肺炎、腸炎、気管支炎が上位を占めた。

(損害防止)

実施種目	対象頭数 又は回数	経費概算	摘 要
	頭(回)	円	
特 定 損 害 防 止			
一 般 損 害 防 止			
健康検査			乳用牛には、周産期病対策として産前産後の股開き予防に足バンドを配布し、肉用牛には消化器病対策として、漢方配合胃腸薬を配布をした。また、組合が実施した損害防止事業に係る閉路費用の一部助成を行った。
予防衛生措置	3,416	599,256	
飼養管理指導	3,416		
講習会、講話会			
閉路費等助成	1,207	718,250	

(家畜診療所)

職員数	管 内		診療件数		損害防止事業			摘 要
	有資格 頭 数	加 入 頭 数	共 済 事 故	事 故 外	一 般	特 損	経費概算	
人	頭	頭	件	件	頭(回)	頭(回)	円	
7	7,352	6,703	5,194 (279)	1,772	3,416		599,256	

(3) 果樹共済関係

(かき引受)

年度	果樹共済 再保険区分	項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料
		組合名									
平成 27 年度	かき半相殺減収 総合一般方式	やまと北部	延	人	a	kg	円	円	円	/	円
			実	40							
			38								
	中 和	延 実	19 15	477.4	37,788	5,155,000	4,941,892	152,020			
南 和	延 実	776 496	59,849.4	9,654,791	1,294,229,000	1,236,182,828	31,540,360				
	計	延 3 実 3	延 実	835 549	61,466.0	9,817,972	1,313,966,000	1,255,076,339	31,989,123	15,826,318	47,815,441
平成 28 年度	かき半相殺減収 総合一般方式	やまと北部	延	35	1,030.6	104,154	10,301,000	9,861,249	177,897	/	円
			実	34							
		中 和	延 実	19 15	478.4	36,185	4,866,000	4,670,094	131,137		
	南 和	延 実	747 478	58,712.7	9,496,706	1,051,456,000	1,004,865,983	21,397,129			
	計	延 3 実 3	延 実	801 527	60,221.7	9,637,045	1,066,623,000	1,019,397,326	21,706,163	12,178,754	33,884,917

(うめ引受)

年度	果樹共済 再保険区分	項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料
		組合名									
27 年度	うめ半相殺減収 総合一般方式	南 和	延	214	11,612.1	819,380	81,349,000	77,590,676	2,828,560	/	円
			実	214							
	計	延 1 実 1	延 実	214 214	11,612.1	819,380	81,349,000	77,590,676	2,828,560	536,848	3,365,408
28 年度	うめ半相殺減収 総合一般方式	南 和	延	206	11,250.1	809,695	70,176,000	66,914,920	2,087,034	/	円
			実	206							
	計	延 1 実 1	延 実	206 206	11,250.1	809,695	70,176,000	66,914,920	2,087,034	575,444	2,662,478

引受の概況

(かき)

平成28年度の引受実績は、実戸数527戸（対前年22戸減）、引受面積60,221.7a（対前年1,244.3a減）となった。新規引受による増加もあったが、後継者不足や高齢化による離農により、戸数・面積とも前年より減少した。

(うめ)

平成28年度の引受実績は、実戸数206戸（対前年8戸減）、引受面積11,250.1a（対前年362.0a減）となった。後継者不足や高齢化による離農により、戸数・面積とも前年より減少した。

(かき被害)

果樹共済 再保険区分	項目		被害組員数	認定減収量 又は損害の額	被害面積	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	組合名							
かき半相殺減収 総合一般方式	やまと北部	延	人	kg	a	円	円	%
		実	19	24,043	622.4	556,900	389,830	3.82
	中 和	延	2	730	22.2	27,380	19,166	0.53
		実	2					
	南 和	延	222	840,355	13,983.0	51,091,790	35,764,253	3.95
		実	166					
	計	延	243	865,128	14,627.6	51,676,070	36,173,249	3.93
		実	187					

(うめ被害)

果樹共済 再保険区分	項目		被害組員数	認定減収量 又は損害の額	被害面積	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	組合名							
うめ半相殺減収 総合一般方式	南 和	延	人	kg	a	円	円	%
		実	71	106,596	3,834.9	4,399,090	3,079,363	5.41
	計	延	71	106,596	3,834.9	4,399,090	3,079,363	5.41
		実	71					

(支 払)

果樹再保険区分	項目	支払年月日	支払保険金	保 険 金 支 払 財 源					実支払保険金
				再保険金	手持保険料 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
かき半相殺減収総合一般方式		平成29年3月13日	36,173,249	円	円	円	円	円	%
うめ半相殺減収総合一般方式		平成28年9月26日	3,079,363	円	円	円	円	円	100.0

被害及び評価の概況

(かき)

平成28年は3～5月の気温が平年より高く推移し、発芽及び開花が1週間程度前進化した（「刀根早生」：発芽期 3月17日〔平年（過去5年平均）より6日早〕、満開期 5月16日〔同6日早〕、「富有」：発芽期 3月19日〔同6日早〕、満開期 5月20日〔同7日早〕）。着蕾数については、晩霜害により減少した圃場が一部あったが、概ね平年並であった。収穫期の果径は「刀根早生」が81.1mm（10月1日時点、平年（過去10年平均）より+3.4mm）、「富有」が85.0mm（11月1日時点、同+0.4mm）であった。生理的落果はほとんど無く、収穫量は平年よりも多くなった。果皮の色づきは、9～10月の寡照により平年より遅れ、特に「富有」で顕著であった。病害虫については、「富有」の一部圃場で炭疽病が多発した。それ以外の病害虫については平年並であった。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各組合へ配布した。

(うめ)

落葉から開花期まで（11月～翌年2月）の平均気温は平年（前5ヶ年平均）よりも1.7℃高く、暖冬傾向であった。開花～収穫期（3月～6月）の平均気温についても平年より1.0℃高くなった。平成27年11月～翌年6月の総降水量は850mmで、平年よりやや多くなった（平年751mm）。平成28年産のウメの開花始めは「鶯宿」2月13日（平年比24日早）、「南高」2月13日（同25日早）、「白加賀」2月22日（同20日早）、満開期は「鶯宿」2月19日（同26日早）、「南高」2月22日（同23日早）、「白加賀」3月2日（同18日早）となり、開花は平年よりも非常に早くなった。枝葉及び果実の生育については、開花と同様平年と比較して前進化した。概ね順調であった。着果量については平年並であったが、開花時の低温や降雨が原因と思われる着果不良が一部圃場で確認されている。また、病害虫については収穫期後半に黒星病が一部で発生した。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各組合へ配布した。

(4) 畑作物共済関係

(大豆引受)

年度	再保険 区分	共 目 的	济 的	類区分	組 合 名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料		
						人	a	kg	円	円	円	円	円		
平成 28 年度	一 筆 単 位 方 式	大 豆	大	1 類	やまと北部	1	395.1	4,068	447,750	402,975	4,388	/	/		
					磯城	5	2,693.3	33,749	10,098,835	9,088,951	98,970				
					中和	2	36.4	307	32,849	29,564	323				
					計	8	3,124.8	38,124	10,579,434	9,521,490	103,681				
					磯城	1	31.9	284	254,464	229,017	6,947				
				2 類	宇陀	45	1,167.8	11,055	11,143,440	10,029,096	304,229				
					中和	5	120.8	1,015	682,080	613,872	18,623				
					計	51	1,320.5	12,354	12,079,984	10,871,985	329,799				
					合 計	59	4,445.3	50,478	22,659,418	20,393,475	433,480			371,127	804,607

(茶引受)

年度	再保険 区分	共 目 的	济 的	類区分	組 合 名	組合員数	引受面積	引受収量又は 基準生産金額	共済金額	保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料												
						人	a	kg (円)	円	円	円	円	円												
平成 27 年度	半 相 殺 方 式	茶	茶	1類	やまと北部 (計)	7	491.0	14,567	5,098,450	4,588,605	28,552	/	/												
				2類																					
				3類																					
				4類																					
				計										延実	3	102.0	2,794	977,900	880,110	18,824					
	共 災 害 方 収 入	茶	茶	茶	やまと北部 (計)	7	2,379.0	32,001,871	25,597,000	23,037,300	331,484	83,188	414,672												
														延実	10	2,972.0	-	31,673,350	28,506,015	378,860	126,462	505,322			
														延実	9										
														延実	7	2,419.0	32,069,607	25,652,000	23,086,800	377,087	131,977	509,064			
														延実	7	2,419.0	-	25,652,000	23,086,800	377,087	131,977	509,064			

引受の概況

(大豆)

平成28年産白大豆(1類)の引受面積は、ブロックローテーションにより105.4a減少した。黒大豆(2類)では、離農等により3戸減少したものの、大規模農家の新規引受があり、引受面積は67.1a増加した。

(茶)

半相殺方式は、後継者不足等により引き受けが無くなった。災害収入共済方式は、引受戸数の増減は無かったが、既加入者の栽培面積の増加に伴い40a増加した。

(大豆被害)

畑作物共済再保険区分	共済的	類区分	組合名	被害組合員数	共済減収量	被害面積	共済金	保険金	共済金 共済金額
				人	kg	a	円	円	%
一筆単位方式	大豆	1 類	やまと北部						
			磯城						
			中計						
		2 類	磯城						
			宇陀	17	487	243.0	490,896	441,806	4.41
			中計	1	6	14.0	4,032	3,628	0.59
計	18	493	257.0	494,928	445,434	4.10			
計	18	493	257.0	494,928	445,434	2.18			

(茶被害)

畑作物共済再保険区分	共済的	類区分	組合名	被害組合員数	共済減収金額	被害面積	共済金	保険金	共済金 共済金額
				人	円	a	円	円	%
半相殺方式	茶	1 類	やまと北部 (計)						
		2 類							
		3 類							
		4 類							
		計		延実					
災害収入共済方式	茶	やまと北部 (計)							

(支払)

畑作物共済再保険区分	項目	支払年月日	支払保険金	保険金支払財源					実支払保険金 保険金
				再保険金	手持保険料 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
一筆単位方式	大豆	平成29年3月13日	445,434		445,434				100.0
半相殺方式	茶								
災害収入共済方式	茶								

被害及び評価の概況

(大豆)

平坦部の一部の白大豆圃場では、播種後の降雨により土壌湿潤害が発生し、減収に繋がった。また、中山間地域の黒大豆圃場では、イノシシ・シカ・ウサギによる獣害と移植後及び8月から9月にかけての降雨により土壌湿潤害が発生し、被害が甚大な圃場もあった。

(茶)

半相殺方式については、3割以上の被害となる共済事故が発生しなかった。災害収入共済方式については、農家からの被害申告がなく無被害であった。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各組合へ配布した。

(損害防止)

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各組合へ配布した。

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

施設区分	項目	組合数	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	保険金額	徴収保険料	交付金又は 納入再保険料	手持保険料
ガラス室	I類	1	1	2	3.81	2,834,000	2,266,000	2,039,400	6,435	4,074	10,509
ガラス室	II類	6	32	42	357.22	352,333,000	281,845,000	253,660,500	384,357	227,892	612,249
小計		実 6	33	44	361.03	355,167,000	284,111,000	255,699,900	390,792	231,966	622,758
プラスチックハウス	I類										
プラスチックハウス	II類	7	904	3,629	9,868.72	1,580,155,000	1,259,312,000	1,133,380,800	13,490,447	5,140,882	18,631,329
プラスチックハウス	III類	7	57	81	1,176.59	386,084,000	308,824,000	277,941,600	1,590,681	911,438	2,502,119
プラスチックハウス	IV類甲	7	29	44	284.10	100,551,000	80,423,000	72,380,700	502,935	372,743	875,678
プラスチックハウス	IV類乙	5	5	11	60.03	30,016,000	24,009,000	21,608,100	75,483	83,912	159,395
プラスチックハウス	V類	5	11	16	144.54	80,126,000	59,331,000	53,397,900	98,455	73,264	171,719
プラスチックハウス	VI類	7	126	631	1,189.11	152,298,000	121,576,000	109,418,400	1,863,813	851,491	2,715,304
プラスチックハウス	VII類										
小計		実 7	1,132	4,412	12,723.09	2,329,230,000	1,853,475,000	1,668,127,500	17,621,814	7,433,730	25,055,544
合計		実 7	1,165	4,456	13,084.12	2,684,397,000	2,137,586,000	1,923,827,400	18,012,606	7,665,696	25,678,302

引受の概要

役員等による未加入農家への加入推進により新規71棟、増設等により66棟の計137棟の新規加入があったが、農家の高齢化及び後継者不足等による離農・規模縮小や園芸施設共済の制度改正による掛金の上昇等で全体として戸数36戸(対前年比97.0%)、棟数162棟(対前年比96.5%)の減少となった。

(組合別内訳)

組合名	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	保険金額	徴収保険料
やまと北部		295	994	2,981.44	433,291,000	346,046,000	311,441,400	2,673,366
北和		247	633	2,464.66	669,091,000	534,995,000	481,495,500	3,027,892
磯城		154	503	1,638.75	296,958,000	237,367,000	213,630,300	2,731,371
宇陀		234	1,661	3,015.69	453,398,000	362,046,000	325,841,400	4,726,559
中和		97	227	850.17	226,539,000	181,129,000	163,016,100	1,822,981
葛城		72	279	951.77	248,214,000	190,557,000	171,501,300	1,289,810
南和		66	159	1,181.64	356,906,000	285,446,000	256,901,400	1,740,627
計		1,165	4,456	13,084.12	2,684,397,000	2,137,586,000	1,923,827,400	18,012,606

(被 害)

施設区分	項目			損 害 の 額	支 払 共 済 金	支 払 保 険 金	共 済 金 共 済 金 額
	組 合 数	組 合 員 数	棟 数				
ガ ラ ス 室 I 類				円	円	円	%
ガ ラ ス 室 II 類							
小 計							
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス I 類							
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス II 類	7	61	72	3,709,734	2,906,598	2,615,906	0.23%
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス III 類	2	4	4	146,163	116,928	105,233	0.04%
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス IV 類 甲	2	2	2	138,934	111,147	100,032	0.14%
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス IV 類 乙							
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス V 類							
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス VI 類	1	2	2	79,800	63,726	57,352	0.05%
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス VII 類							
小 計	実 7	69	80	4,074,631	3,198,399	2,878,523	0.17%
合 計	実 7	69	80	4,074,631	3,198,399	2,878,523	0.15%

被害の概要

9月20日の台風16号の接近により、被害棟数17棟、共済金593,528円。1月14日の強い冬の気圧配置による影響により、被害棟数23棟、共済金694,428円。その他、前線の影響等による突風の事故が季節を問わず発生し、被覆物及び本体に被害を受けた。

支払共済金・支払保険金の内訳

	支払共済金のうち	支払保険金のうち	備 考
撤 去 費 用			
本 体 復 旧 費 用			
附 帯 復 旧 費 用			

(損害防止)

共済事故を未然に防ぎ、経営の安定と組合員負担の軽減を図ることを目的に、気象情報の提供を行うとともに、組合の行う損害防止事業に対し経費の一部を負担した。

(組合別内訳)

組合名	項目		共済価額	共済金額	損害の額	支払共済金	支払保険金	再保険金
	被害組合員数	被害棟数						
やまと北部	9	10	3,771	3,013	564,515	451,114	405,998	
北 和	6	6	11,900	9,518	228,755	182,842	164,554	
磯 城	11	12	7,919	6,330	464,448	371,016	333,908	
宇 陀	10	10	2,112	1,685	377,382	301,063	270,952	28,633
中 和	8	8	5,515	4,410	306,069	244,711	220,238	
葛 城	19	23	23,019	17,915	1,751,113	1,342,293	1,208,054	
南 和	6	11	12,876	10,296	382,349	305,360	274,819	
合 計	69	80	67,112	53,167	4,074,631	3,198,399	2,878,523	28,633

(支 払)

実 支 払 保 険 金	保険金支払財源		保険金支払財源			実支払保険金 保 険 金
	再 保 険 金	手持保険料充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	%
2,878,523	28,633	2,849,890				100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引 受)

(1) 農家建物

項目 組合名	加入棟数	保険金額 (共済金額)	保険料 (共済掛金)		計	1棟当たり平均 保険 (共済) 金額	再共済掛金	再共済手数料収入
			純保険料 (純共済掛金)	賦課金				
やまと北部	16,131	198,422,950	90,762,866	10,071,707	100,834,573	12,301		
北 和	5,794	47,160,040	24,665,678	2,510,201	27,175,879	8,139		
磯 城	5,758	33,231,450	18,055,280	1,820,835	19,876,115	5,771		
宇 陀	6,873	70,940,890	40,713,181	3,997,015	44,710,196	10,322		
中 和	8,505	64,150,750	33,321,557	3,464,184	36,785,741	7,543		
葛 城	4,777	42,838,200	24,049,416	2,275,992	26,325,408	8,968		
南 和	4,883	39,651,230	23,023,626	2,258,388	25,282,014	8,120		
計	52,721	496,395,510	254,591,604	26,398,322	280,989,926	9,416	129,398,706	47,184,081

総共済掛金額 431,338,144円 再共済割合 30.00%
再共済手数料割合 火災 40.50% 総合 23.40%

引受の概要

世代交代による保険の見直し等により、引受棟数1,079棟減の52,721棟、共済金額7,883,700千円減の496,395,510千円となった。備えから総合共済への移行等により、火災共済では、引受棟数1,101棟減の46,768棟、共済金額8,901,120千円減の446,580,810千円、総合共済では、引受棟数22棟増の5,953棟、共済金額1,017,420千円増の49,814,700千円となった。

(2) 団体建物

加入棟数	共済金額	共 済 掛 金			1棟当たり平均 保険 (共済) 金額
		純共済掛金	賦課金	計	
棟	千円	円	円	円	千円
9	304,500	120,811	51,774	172,585	33,833

引受の概要

前年度と同様の引受となった。

(事 故)

(1) 農家建物

項目 組合名	事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) (イ)	支払保険 (共済) 金 (ロ)		計	再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
			火 災	風 水 害 等				
やまと北部	20	370,000	2,468,283	2,993,346	5,461,629	1,638,478	1.48	
北 和	14	113,000	2,402,560	44,986	2,447,546	734,258	2.17	応償分13,576円加算
磯 城	4	55,800	8,484,360	213,675	8,698,035	2,609,409	15.59	
宇 陀	16	183,500	55,324,804	358,182	55,682,986	16,704,890	30.34	
中 和	8	49,800	846,011	268,234	1,114,245	334,270	2.24	
葛 城	32	282,560	1,820,487	6,434,510	8,254,997	2,476,485	2.92	
南 和	12	136,000	1,389,290	1,109,985	2,499,275	749,775	1.84	
計	106	1,190,660	72,735,795	11,422,918	84,158,713	25,247,565	7.07	

事故の概況

総事故数は106棟と昨年度より11棟減少、総支払共済金は84,158,713円と21,558,646円増加となった。全焼事故は4棟、支払共済金は59,343,370円と総支払共済金の71%を占める結果と

なった。全焼事故の原因はこたつ、ストーブ、類焼となっている。事故原因のトップは、落雷で34棟が被害を受け、総事故棟数の32%を占めた。続いて車両の飛び込みによる被害18棟、盗難による汚損・毀損の被害14棟となった。

(2) 団体建物

事故棟数	加入共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
棟	千円	円	%	

事故の概況
今年度、無事故。

(3) 建物共済原因別事故発生状況

イ 農家建物

事故の原因別	事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) (イ)	支払保険金 (共済金) (ロ)	再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	棟	千円	円	円	%	
こたつ	1	10,000	8,949,976	2,684,992	89.50	
風呂かまど	1	30,000	871,778	261,533	2.91	
ストーブ	4	52,000	41,113,902	12,334,169	79.07	
焚火	1	1,000	56,556	16,966	5.66	
電気器具等の過熱	1	7,000	63,061	18,917	0.90	
類焼	3	48,400	12,274,472	3,682,341	25.36	
その他原因による火災	1	12,000	107,724	32,317	0.90	
落雷	34	332,590	6,532,243	1,959,654	1.96	
建物外部からの物体の落下等	1	10,000	16,063	4,818	0.16	
車両の飛び込み等	18	152,070	1,514,161	454,243	1.00	
給排水設備	6	78,300	462,514	138,751	0.59	
盗難による汚損・毀損	14	228,200	773,345	231,999	0.34	
風台風	5	42,500	436,100	130,828	1.03	
強風	6	85,000	9,317,088	2,795,123	10.96	
風水台風	5	51,000	695,376	208,610	1.36	
土砂崩れ	2	15,000	465,027	139,507	3.10	
積雪(暴風雪)	3	35,600	509,327	152,797	1.43	

ロ 団体建物

事故の原因別	事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) (イ)	支払保険金 (共済金) (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	棟	円	円	%	

2 農機具損害共済
(引 受)

組合名	項目 加入台数	保険金額 (共済金額) 千円	保険料(共済掛金)		計	1台あたり平均 保険(共済)金額 千円
			純保険料 円	賦課金 円		
やまと北部	223	564,460	2,442,366	180,316	2,622,682	2,531
北 和	124	231,290	928,308	74,216	1,002,524	1,865
磯 城	44	120,030	477,369	38,760	516,129	2,728
宇 陀	66	140,860	543,558	44,123	587,681	2,134
中 和	16	23,270	92,551	7,510	100,061	1,454
葛 城	28	73,100	304,836	23,599	328,435	2,611
南 和	187	540,040	2,181,959	173,752	2,355,711	2,888
計	688	1,693,050	6,970,947	542,276	7,513,223	2,461

引受の概況

乗用トラクター8台、コンバイン7台等の増加があった。一方、田植機3台、スピードスプレイ4台等が減少した。合計の引受台数は6台増加の688台、共済金額は49,500千円増加の1,693,050千円となった。

(事 故)

組合名	項目 事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) (イ) 千円	支払保険(共済)金(ロ)		計	被害率 (ロ)/(イ) %	備 考
			火 災 円	風 水 害 等 円			
やまと北部	25	76,930	4,418,525		4,418,525	5.74	
北 和	1	3,850	186,119		186,119	4.83	
磯 城	2	10,000	502,605		502,605	5.03	
宇 陀	3	6,400	1,221,700		1,221,700	19.09	
中 和							
葛 城	1	5,000	59,486		59,486	1.19	
南 和	10	32,090	804,144		804,144	2.51	
計	42	134,270	7,192,579		7,192,579	5.36	

事故の概況

接触、異物の巻き込み等の稼働中の事故で42台が損傷し、7,192,579円を支払った。全損事故機種は、乗用トラクター14台、乗用茶刈機10台、コンバイン8台、スピードスプレイ2台、支払共済金3,640,000円で、総支払共済金の50%を占める結果となった。乗用草刈機1台、附属装置2台であった。

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事 故 台 数	加入総保険金額 (共済金額) (イ) 千円	支払保険金 (共済金) (ロ) 円	被害率 (ロ)/(イ) %	備 考
稼働中の事故(異物の巻き込み)	5	15,730	402,467	2.56	
稼働中の事故(接触)	29	97,500	2,673,555	2.74	
稼働中の事故(衝突)	2	6,500	120,888	1.86	
稼働中の事故(転覆)	3	8,640	2,851,412	33.00	
稼働中の事故(墜落)	1	1,400	1,120,000	80.00	
盗難	2	4,500	24,257	0.54	